

アの道(黄色線) 上尾道路への抜け道になっており、朝は特に自動車が多く、スピードも出している。

- イの道(オレンジ線) 交通量やトラック、自転車も多いうえに、歩道と車道の境目がない。低学年や背の引く児童は、運転手からの死角になる。下校時は、大人の目がない ため、危険。喫煙所からのたばこの煙がただよう。 グリーンベルトの白線部、グリーン部共に消えているところや薄まっているところがある。
- ウ コンクリートが盛り上がっていて、歩きづらい。

道路側に駐車場の木々の葉や枝が飛び出しており、歩きづらい。自動車が通る時に、葉っぱが邪魔でよけられない。<mark>荷物の多い日や傘をさしているときは危ない。</mark> エの道(ピンク線) 歩道橋(かっぱ橋)から、1 人で歩いて帰る可能性もある道路。

- エ 小さな用水路や江川が近く、大雨の際の水害が懸念される。また、排水の具合も悪いため、短い時間の大雨でも足を取られやすくなるので注意が必要。
- オ 空き家の壁(塀)が崩れかけている。見通しが悪い。トラックなどが多い。横断歩道はあるが、信号がなく、自動車側からの見通しが悪い。<mark>横断歩道で待っていても止まらない自動車がある。</mark>追突事故を見たことがある。<mark>急に横断歩道以外のところを横断する人がいる。歩行者が通る幅が狭い。</mark>雨の日に水がたまっている。
- カの道 細い道が多く、見通しも悪いが、住宅が多く交通量が多い。幅の狭い十字路での飛び出しや、狭い道で車とすれ違う際に接触する不安がある。
- キ ブロック塀があり、見通しが悪い。保育所への送迎自動車が多く、危険。ブロックが破損している場所がある。地震があったときに、ブロック塀が倒れる危険性がある。
- キの道 道路が狭い。自動車2台がすれ違うと、歩くスペースがない程に狭くなる。下校時横に広がって歩く児童が目立つ。
- ク スピードを出す自動車がある。
- オ~クの道 スクールゾーンにも関わらず、許可されていない自動車がスピードをあげて通っている。
- ケの道(緑線)スピードを出して走る自動車が多い。
- コ 駐車場の出入りがある。見通しが良い分、駐車場を出入りする自動車が一時停止をしない場合も想定すべき。
- サブロック塀で見通しが悪く、自動車が曲がってくるのが見えにくい。自転車が急に曲がってくるので危険。
- シ 人の通りが少ない。スピードを出す自動車がある。帰る方向の道路右側の通路が狭く、自動車に接触する危険がある。
- ス 歩行者信号が見えづらい。
- セ 「領家かっぱ橋」雪が積もると、滑ってしまう危険性がある。多く積もる場合は、歩道橋利用は危険。大雨時に大量の水が流れていてわたりづらい。
- ソ 大型トラックが駐車していることが多く、信号も横断歩道もない。
- タ 信号が短く、児童が溜まりやすいため、安全にわたり切れない可能性がある。